

# 信州木づかいの家最前线！



【外観】外壁：スギ



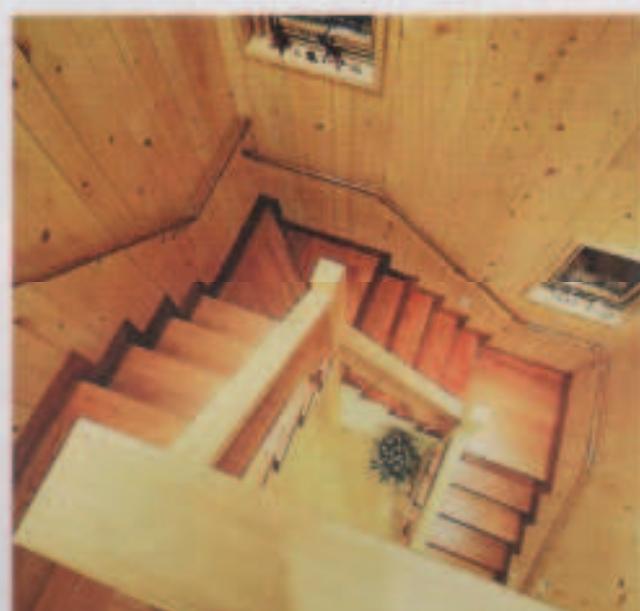
【浴室】木曽ヒノキ



【ダイニング】  
フローリング：アカマツ



【施工中】構造材：カラマツ等



【階段】ケヤキ・サワラ等

[写真：平成 22 年度（繰越）県産材住宅モデル整備事業によるモデルハウス（株式会社 田中住建）]

この住宅は、県産材 100% で造られています。信州産の様々な種類の木材を適材適所、特長を最大限に生かし設計施工されました。

木造軸組工法で作られた 2 階建てで、延床面積は 121.16 平方メートル（36.65 坪）であり建築費は 3024 万円（坪単価 82.5 万円）、木材は 37.66 立方メートル使用しています。柱や梁もインテリアの一部として楽しめるよう工夫され、省エネ対策も採られています。

木造を推進するのは、木造ならではのメリットがあるからです。湿度を調整する作用がある、木の独特的の香りを楽しめる、ダニを防除することができます。その他、近年話題の地球温暖化の防止や地元の木材で住宅を建てることで、地域の森林整備に協力できるとともに林産業の活性化にも貢献できます。

これだけ多くのメリットがある県産材住宅を、新築・リフォームの際に一度検討してみてはいかがでしょうか。